

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 銀の庵

目標達成計画書

作成日: 平成 24 年 10 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	面会に良くこられる家族とは、職員が常に話し合い、利用者の暮らしぶりや、健康状態を報告し、家族の要望も聴き取っているが、面会の少ない家族との連携の強化と、公平に情報が提供できる体制の確立を目指す。	行事を兼ねた家族との交流会を開催し、今以上に、家族との信頼関係を築き、利用者の日頃の暮らしぶりや、健康状態を定期的に報告するための、ホーム便りの発行を目指していく。	12ヶ月
2		利用者の重度化に合わせた介護のあり方	利用者の重度化が進み、職員の介護に費やす時間が増加し、利用者全員が均一な介護サービスの提供を受けるためには、職員の意識改革と、介護力の強化の重要性を検討していく。	職員を経験年数や、習熟度にあわせ、外部研修に参加してもらい、内部勉強会で報告し、職員全員が知識を共有し、チーム介護を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。